

DF ヘッドライトコーティングシステム DF-ZERO-ONE

気持ち良い程、黄ばみが取れる!

頑固な黄ばみ、白化を強力除去します。

さらに硬化ガラス質液膜で長期耐久クリアな仕上がりを保ちます。



施工手順



製品情報

商品名: 濃密PremiumヘッドライトコーティングシステムZERO1 (製品版)

施工台数: 製品版/約 15~20台, お試し版/約 1~2台

(ヘッドライトの大きさにより異なります。)

※1. 1台あたり(ヘッドライト2個)の施工時間目安は、5分~10分です。

※2. 社内テストで半年以上、施工前の状況・使用環境により持続期間は異なります。

注意事項

濃密ヘッドライトクリーナー施工後は塗膜が施工面に残らないようにきれいに拭き取ってください。

濃密トップコートは、傷み等の原因です。早期剥離・白化の原因になります。

DF ZERO ONE ヘッドライトコーティングシステム

STEP1

酸化ヘッドライトコーナー

高純度にたまった汚れを溶かし、白化を
スピード除去!!

- 特殊洗剤成分が蓄積した汚れを一掃に溶かします。
- 強い研磨剤入りに比べヘッドライトの表面へのダメージがほとんどありません。



STEP2

酸化トップコート

酸化ケイ素百納酸がヘッドライトを
長期間保護します!!

- ケイ素の配合により塗膜を硬化させて大気汚染を防
ぎます。
- 紫外線・高温・凍結による劣化を防ぎ保護します。



① 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際、酸化トップコートは、必ず乾燥した状態で行ってください。酸化トップコートは、酸化ヘッドライトコーナーを塗布した後に塗布してください。酸化ヘッドライトコーナーは、酸化トップコートよりも乾燥時間がかかります。酸化トップコートは、酸化ヘッドライトコーナーよりも乾燥時間がかかります。

1. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する前に、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
2. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
3. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
4. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
5. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
6. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
7. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
8. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
9. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。
10. 酸化ヘッドライトコーナーを塗布する際は、必ず酸化トップコートを乾燥させてください。

② 酸化トップコートを塗布する際、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。酸化トップコートは、酸化ヘッドライトコーナーよりも乾燥時間がかかります。酸化トップコートは、酸化ヘッドライトコーナーよりも乾燥時間がかかります。

1. 酸化トップコートを塗布する前に、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
2. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
3. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
4. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
5. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
6. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
7. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
8. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
9. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。
10. 酸化トップコートを塗布する際は、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。

③ 酸化トップコートを塗布する際、必ず酸化ヘッドライトコーナーを乾燥させてください。酸化トップコートは、酸化ヘッドライトコーナーよりも乾燥時間がかかります。酸化トップコートは、酸化ヘッドライトコーナーよりも乾燥時間がかかります。

施工マニュアル

STEP 1... 準備



プレトリートメント

1 ハイブリッドコーティング剤を準備



ヘッドライトレンズの表面をきれいにし、油分・汚れ・樹脂の付着を除去し、表面を乾燥させます。
 1. 表面をきれいにし、油分・汚れ・樹脂の付着を除去し、表面を乾燥させます。

2 研磨



ヘッドライトレンズの表面をきれいにし、油分・汚れ・樹脂の付着を除去し、表面を乾燥させます。
 2. 表面をきれいにし、油分・汚れ・樹脂の付着を除去し、表面を乾燥させます。

3 研磨



ヘッドライトレンズの表面をきれいにし、油分・汚れ・樹脂の付着を除去し、表面を乾燥させます。
 3. 表面をきれいにし、油分・汚れ・樹脂の付着を除去し、表面を乾燥させます。

STEP 2... コーティング工程



コーティング剤

4 コーティング剤を塗布



ヘッドライトレンズの表面にコーティング剤を塗布し、均等に広げます。
 4. 表面にコーティング剤を塗布し、均等に広げます。

5 コーティング剤を乾燥



ヘッドライトレンズの表面にコーティング剤を塗布し、均等に広げます。
 5. 表面にコーティング剤を塗布し、均等に広げます。

6 施工完了



ヘッドライトレンズの表面にコーティング剤を塗布し、均等に広げます。
 6. 表面にコーティング剤を塗布し、均等に広げます。

使用上の注意

【運転ヘッドライトグリーナーについて】

- ①作業する際は保護メガネ、ゴム製手袋、ゴム製保護靴を必ず着用してください。
- ②施工部位に油、ホコリがある場合は必ず拭いてから作業してください。
- ③施工部位以外に本品が付着しないようにご注意ください。付着した場合はすぐに水で洗い落とすか食洗機に洗浄してください。またシンク等を洗えばより容易に除去できます。
- ④ヘッドライト表面に凸凹がある場合はコンパウンド、サンドペーパー等で削り落してから使用してください。

【運転トップコートについて】

- ①曇り（曇り込み）を繰り返して施工してください。施工中にははじり・曇りの水分がボディに付着すると塗装の曇り・曇りムラの原因となります。
- ②パワータンクに施工してください。
- ③作業の前後、ビンのキャップを開閉してください。

その他の注意事項については、使用前に必ず製品表示を確認し、すべての安全注意を読み理解してから使用してください。

【再塗装・コーティング劣化について】

- ①ヘッドライトの素材である、ポリカーボネートの性質上どんなに高品質なコーティング剤を塗っても再塗装・劣化は、避けて通れません。
- ②当社の研究結果では、1度 塗装後・劣化で剥がれたヘッドライトは剥がれを直し再度塗装やコーティングをしても剥がれの原因となる。剥がれ防止で塗装がしみだしてきます。その原因は主に含まれるナイロン成分のシワひび割、さまざまな汚れが蓄積して再塗装・劣化し、ていえます。
- ③塗装を塗装やコーティング剤を使った場合、固着品は長時間力は弱まるかもしれませんが、それでも一時の再塗装・劣化した時が問題です。剥がれていても再度塗装やコーティングがはじりとやきつとでは済まずに、一・専門業者での研磨・削離作業が必要となります。ポリカーボネートは高温研磨を嫌います。高温で研磨した場合、劣化が速み剥離現象を引き起こしますのでご注意ください。
- ④当社の「運転用resinヘッドライトコーティングDRIVE-ON-ONE」は、保証期間は表面を1ヶ月ですが再塗装した場合も再見れば必ず可能な商品です。剥がれ防止と劣化した古い塗膜トップコートごと剥離ヘッドライトグリーナーで落とす事が可能です。劣化が進んでいないコーティングが剥離場合があります。専用のコンパウンドやサンドペーパーで研磨に剥がす事が可能です。



←こちらで参考動画をご覧ください。



ドリーム・ファクトリーインターナショナル

〒100-0001 東京都千代田区千代田3-2-1004

TEL:097-594-3350